



DCP series

Professional Digital Amplifier



DCP400 / DCP800 / DCP1100 / DCP1400 / DCP2000



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、CLASSIC PRO DCP シリーズ デジタルアンプをお買い上げ頂き、誠に有難うございます。パワーアンプの性能をフルに発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用前に

1. この取扱説明書に従って操作してください。
2. 水には大変弱いので、雨などがかからないよう十分ご注意ください。
3. 内部には精密な電子部品が多数使用されています。移動及び輸送時には大きな衝撃が加わらないようにしてください。
4. 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所で御使用ください。
5. 定格電圧 AC100V, 50/60Hz で御使用ください。
6. 電源コードは機材への挟みこみ等、無理な力が加わらない様御注意ください。
7. クリーニングをする際は電源コードを抜いてから、乾いた布でふき取るようにしてください。
8. 長時間使用しない場合は電源コードをコンセントから抜いてください。

故障や感電事故を防止すると共に、本来の性能を維持する為にも、本体を開けて触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

フロントパネル



1. 電源スイッチ

本体の電源を ON/OFF します。スイッチを押すと、サージによるダメージを避ける為、ソフトスタートモードで起動します。約 3 秒後にカチッと音が鳴ると、ソフトスタートが終了します。さらに約 2 秒後、もう一度カチッと音が鳴ると、アンプとスピーカーが正しく接続され、アンプが駆動します。

2. ブリッジモード・インジケータ

ブリッジモードで動作している時に点灯します。

3. パラレルモード・インジケータ

パラレルモードで動作している時に点灯します。

4. チャンネル A/B 入力レベルコントロール

音量を調整します。ブリッジモード時はチャンネル A のノブをご使用ください。

5. チャンネル A/B 保護 LED

これらの LED は以下の状況下で点灯します。

- 音源を ON/OFF してから約 3 秒間点灯します。
- アンプのパーツ温度が 85°C を超えると LED が点灯します。
- アンプ内部で異常が発生した時に LED が点灯します。

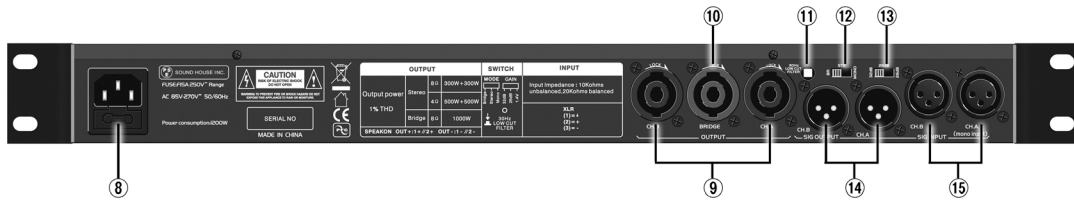
6. チャンネル A/B ピークレベル表示 LED

これらの LED は以下の状況下で点灯します。

- 出力信号がクリップしている時に LED が点灯します。
LED が点灯したら、入力レベルコントロールを調整してください。
- ピーク LED が連続して点灯し、スピーカーから音が出力されていない場合、負荷のためにショートしている可能性があります。アンプの電源を切り、トラブルの原因を取り除いてから電源を入れ直してください。

7. チャンネル A/B シグナル表示 LED

アンプに信号が入力されている際に点灯します。



8. 電源ケーブル用ソケット

ヒューズホルダを内蔵した IEC タイプのソケットです。電源ケーブルを接続します。

9. L/R 出力用スピコン端子

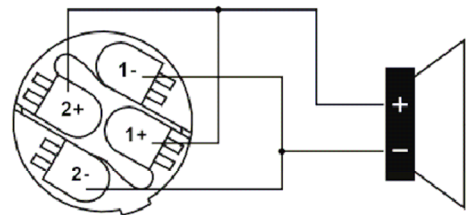
ステレオもしくはモノラルモードで、インピーダンス 4Ω以上のスピーカーを接続するスピコン出力端子です。ピン配列は以下の通りです。

POS(+) = Speakon connector PIN1+ and PIN2+
 NEG(-) = Speakon connector PIN1- and PIN2-

10. ブリッジ出力用スピコン端子

ブリッジモードで、インピーダンス 8Ω以上のスピーカーを接続するスピコン出力端子です。ピン配列は以下の通りです。

POS(+) = Speakon connector PIN1+ and PIN2+
 NEG(-) = Speakon connector PIN1- and PIN2-



SPEAKON WIRE CONNECTION

11. 30Hz ローカットフィルター

30Hz 以下の周波数帯をカットします。

12. モード切り替えスイッチ

アンプの動作モードを切り替えるスイッチです。もっとも一般的なモードはステレオモードです。より出力が必要な場合は、ブリッジモードで駆動することが可能です。モノラルモードでは Ach の入力に接続して、左右のスピーカーに出力することが可能です。

13. 入力感度切り替えスイッチ

入力レベルを 26dB、32dB、1.4V の 3 段階で切り替える事ができます。

14. XLR 出力端子

もう一台のアンプに増幅前の音声信号を出力することができます。ピン配列は以下の通りです。

Pin1: グラウンド, Pin2: ホット, Pin3: コールド

15. XLR 入力端子

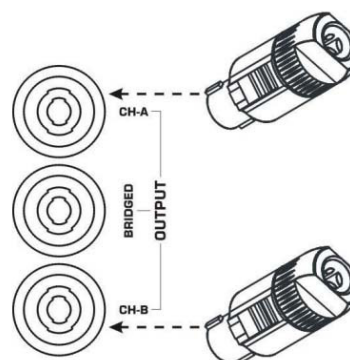
ピン配列は以下の通りです。

Pin1: グラウンド, Pin2: ホット, Pin3: コールド

使用方法

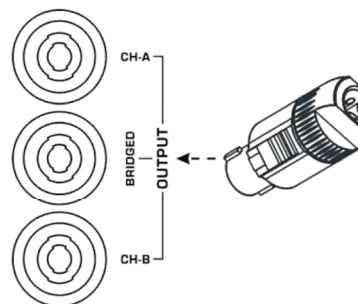
ステレオモード

- 音声信号を入力端子に接続します。
- モード切り替えスイッチを「stereo」に設定します。
- スピーカーをL/R出力用スピコン端子に接続します。
- 両方の入力レベルコントロールを0に設定します。
- アンプの電源を入れ、音声信号が入力されている事を確認します。
- 任意の音量になるまで、入力レベルを調整します。



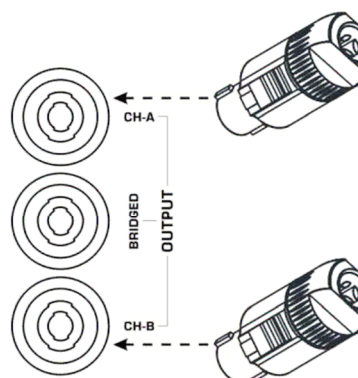
ブリッジモード

- 音声信号を入力端子の Ach に接続します。
- モード切り替えスイッチを「bridge」に設定します。
- スピーカーをブリッジ出力用スピコン端子に接続します。
- 両方の入力レベルコントロールを0に設定します。
- アンプの電源を入れ、音声信号が入力されている事を確認します。
- 任意の音量になるまで、入力レベルを調整します。Bch の入力レベルは0にしておきます。



モノラルモード

- 音声信号を入力端子の Ach に接続します。
- モード切り替えスイッチを「mono」に設定します。
- スピーカーをL/R出力用スピコン端子に接続します。
- 両方の入力レベルコントロールを0に設定します。
- アンプの電源を入れ、音声信号が入力されている事を確認します。
- 任意の音量になるまで、入力レベルを調整します。Bch のレベルは0にしておきます。



製品スペック

モデル			DCP400	DCP800	DCP1100	DCP1400	DCP2000
出力 EIA 1KHz	ステレオ	8Ω	100W+100W	200W+200W	300W+300W	450W +450W	650W +650W
		4Ω	180W+180W	360W+360W	540W+540W	750W +750W	1100w+1100W
1% THD	ブリッジ	8Ω	360W	720W	1080W	1500W	2200W
周波数特性		20Hz-20KHz -1dB					
入力感度		26dB、32dB、1.4V					
S/N比		100dB			> 95dB		
歪み率(Typical)		0.1%以下					
歪み率(SMPTE)		0.1%以下					
入カインピーダンス		20KΩ/バランス / 10KΩアンバランス					
ダンピングファクター (5Hz-1KHz)		200					
スルーレート		20V/uS			29V/uS		
クロストーク@定格出力 8Ω 1KHz		75dB					
保護機能		ソフトスタート、DC・AC ショート、クリップリミッター、 サーマルカット、パワーフィルター					
消費電力		130W	270W	400W	560W	820W	
寸法		482W×210D×44Hmm			482W×301D×44Hmm		
重量		3.2 Kg	3.2 Kg	3.3 Kg	5.6 Kg	5.7Kg	
電源		100V 50Hz/60Hz					

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

